

中芸高だより



令和4年度
第1号



高知県立中芸高等学校
校長 小松 博



すがすがしい初夏の青空のもと、吹き抜ける風が心地よく、鮮やかな新緑がまぶしい季節となりました。日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年度は、校長として初めて赴任し、経験もなく不安と心配の中での学校経営でしたが、保護者の皆様や地域の方々、田野分校を含む多くの教職員の方々のお力を借りて、何とか一年を終えることができました。何よりも、生徒の皆さんの笑顔や、一生懸命努力する姿に励まされ、ともに歩んだ一年であったように思います。

一方で、一年を通じて新型コロナウイルス感染症に翻弄される日々でもありました。感染の波が押し寄せたり引いたりする中、様々な学校行事や各種大会が延期や中止となりながらも、感染の波の間隙を縫うように行事等を実施してきました。今年度も現段階ではあまり状況が変わっていませんので、感染症対策をしっかりと行いながら、できるだけ日常の学校生活や教育活動の維持に努めたいと考えております。

生徒の皆さんは、四月に入学したばかりで、高校生活への期待と不安の中で学校生活を送っている一年次生、学校にも慣れ、余裕とともに新たな目標を探し始めた二年次生、卒業後の進路決定に向けていよいよ本腰を入れて取り組む決意をしている三年次生、と年次によって状況が異なりますが、次の四つのことをお願いしたいと思います。

一つ目は、出会いを大切に、人を思いやる心を持って、その気持ちを具体的な言葉や行動で示すということです。中芸高校で共に学ぶ人々との出会いを大切に、お互いに認め合い、相手を受け入れ、思いやりの心を持って周囲の人々に接してほしいと思います。

本校の特色の一つに、ピアサポートホームがあります。皆さんの先輩たちも、上級生が下級生に優しく接しながら色々教えたり、サポートしたりして不安や心配などをやわらげ、高校生活をリードしてくれました。このよき伝統を受け継ぎ、温かい学校を作ってください。

また、中芸高校と同じ校舎内には、山田特別支援学校田野分校があり、小学部から高等部までの皆さんと一緒に学校行事などを行います。夜間部には、生徒の他に、聴講生として地域の幅広い年齢層の方々が授業を受けに来ています。この校舎では、東部地域の様々な方々が一緒に学んでいます。ここで学ぶ人々は皆同じ仲間という意識を持ち、相手を大切に思う気持ちを忘れずに学校生活を送ってください。

二つ目は、社会において最低限必要な基礎学力や、未来を切り開くための学力を身に付けるということです。授業や家庭学習、テスト勉強、提出物等をおろそかにせず、繰り返し継続して学習する習慣を身に付けてください。そして、将来、上級学校の入試や就職試験に対応できるだけの学力を養ってほしいと思います。

三つ目は、挨拶や適切な言葉遣いができる、時間やルールを守る、欠席をしない、といった基本的な生活習慣を身に付けるということです。これは社会に出てからも重要視されることであり、人としての信頼につながることであります。

四つ目は、学校行事、部活動、「中芸学」など、授業以外の様々な活動にも前向きに取り組むということです。新しいことにチャレンジすることで自分の世界を広げ、夢や目標を探してほしいと思います。これらの取り組みが、将来社会に出て必要な知識や表現力、自主性、責任感、協調性、社会性などを身に付けることにつながります。自分自身の人間的成長や夢の実現に向けて大きな力となることで、将来の夢や目標に向かって地道に努力する姿勢を持つてください。

本校では、今年からタブレット端末が全生徒に配付され、それを活用した授業等が本格的に始まります。また、基礎補習や進学補習、遠隔教育システムを活用した授業を引き続き行います。進学・公務員対策や職業人講演なども是非活用して進路実現に活かしてください。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染状況は、依然高止まりのままです。生徒の皆さんは、マスクの着用、検温、手洗い、手指消毒、換気、黙食といった基本的な感染症対策を引き続き実行してください。また、感染者に対する誹謗中傷を絶対行わないなど、一人一人の人權に配慮した、思いやりのある行動をお願いします。

令和四年度が生徒の皆さんにとって充実した成長の一年となるように、教職員一同、「チーム中芸」で精一杯努力してまいりますので、保護者の皆様や地域の方々のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和四年度 入学式
四月七日(木)、昼間部十五名と、夜間部四名の入学式が行われました。式では、入学生代表者が決意を宣誓しました。



対面式

四月八日(金)、二・三年生と新入生との対面式を行いました。生徒会長が歓迎の言葉を述べ、一年生代表者がお礼と決意の言葉で応えました。また、二〇日(水)には、山田特別支援学校田野分校の皆さんとの対面式も行われました。



合同防災避難訓練

恒例となった、中芸高校昼間部、田野分校と田野小学校の合同避難訓練を実施しました。避難してくる小学生がスムーズに整列できるように、高校生は誘導を手伝いました。今年は小学生の避難の目標とされていた10分から、40秒も早く完了し、防災への意識の高まりが感じられました。高校生は、3分41秒とこの三年間で一番早く避難できました。また、土砂災害が起こった際の避難経路を意識するなど、災害への備えの必要性を再確認する訓練となりました。



部活動紹介

活動中の三つの運動部と、六つの文化部・同好会が部活動紹介を行いました。県体や全国大会で活躍できるよう、また、発表会や高校総合文化祭への作品作りなど、一緒に部活動に取り組みしましょう。

